

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ

会報



会長 中武泰一郎
副会長 函師義孝
幹事 藤本範行
例会日 毎週木曜日 12:30~
例会場 ホテル泉屋 2F
事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第1745回 平成24年7月5日プログラム

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング 君が代・奉仕の理想 | 8. 各委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 9. 三役就任挨拶 |
| 4. 会長の時間 | 10. 次週例会案内 |
| 5. 幹事報告 | 11. 点 鐘 |
| 6. 出席報告 | |

2730地区ガバナー 長峯 基

中部分区ガバナー補佐 林 務

2730地区テーマ

とにかく「善いことをしよう。」

高鍋ロータリークラブテーマ

原点をみつめ「団結」「創造」「挑戦」

7月の月間テーマ

本日の例会案内

- | | |
|--------------|---------------|
| *三役就任挨拶 | *米山ランチ |
| *前年度100%出席表彰 | *前会長・幹事へ記念品贈呈 |
| *月初めのセレモニー | *新入会員入会式 |
| | *理事会 |

次週例会案内; 7月12日 (1746回)

- *血圧測定
- *クラブ協議会 (年間活動方針・計画)
- *例会終了後プログラム委員会

第1744回 例会内容

■会長の時間

会長 中武泰一郎君

最後の会長の時間となりました。

19世紀最大の遺産分与といわれている出来事がございました。皆さんご存じのアルフレッド・ノーベル(1833年~1896年)です。

生涯独身で63歳で亡くなっております。その莫大な資産は、3200万スウェーデン・クローナ(約200億円)。ただ、その多くが土地であったために、換金化には労を要したそうです。そのうち、親族には3%。知人・使用人を含めた関係者には2%。90%で、毎年人類に大きな貢献をした者に賞として与えるように求めた。ノーベル賞であります。当初は、資金の運用のほとんどを国債にあてていた。1901年に15万クローナの賞金で、物理学・化学・生理医学・文学・平和の5部門の表彰を行いました。第二次大戦以降は、株や不動産にも運用の対象を広げた。1901年には、昭和天皇・元首相の佐藤栄作が誕生しています。1969年には、6部門目として「経済学賞」が設けられた。これは、アルフレッド・ノーベルの遺言に基づくものではなく、スウェーデン国立銀行が、設立300周年を記念して出資して設けられた。従って正式名



称は「アルフレッド・ノーベル記念経済学スウェーデン銀行賞」です。ただ、この賞に関しては批判的な意見もあるようです。特に、1997年に経済学受賞したR. マートンとM. ジョールズの関与した大手ヘッジ・ファンドが翌年に破たんした事も要因の一つになっているようです。遺族は、ノーベルの遺志のそぐわないとして廃止を求めている。又、この賞を受賞した場合、その経緯から、日本では課税対象になるそうです。荣誉も授かり、納税でも貢献される事になります。2001年には賞金が100万クローナ(約1億1100万円)になりました。近年は、株やヘッジファンドへの運用額が増えていた。最近の経済状況等から、800万クローネ(約8930万円)への2割減額される事になるとの報道がなされました。

日本では、これまでに18人がノーベル賞を受賞していますが、2008年には、南部・小林・益川の3氏が受賞しました。この時賞金は、一番貢献度の高い南部氏が半分。小林氏・益川氏が残りを折半。尚、賞金は無税です。現在のノーベル財団の資産ですが、おおよそ30億クローナ。(1クローナは、今のレートで約11円)毎年、6000万クローナを賞金として活用している。資産の2%。これから、ノーベル賞がどのようになって・どんな役割をはたして行くのか、我々も注視していきたいものです。

会長として、この1年間さしたる事も出来ませんでした。次年度に引き継げるものが、一つでもあったとしたら幸いです。一年間、拝聴頂き有り難うございました。

■幹事報告

幹事 藤本範行君

＊2012-2013 年度ガバナー
エレクト事務所開設案内
＊クラブ管理部門会議案内
&アンケートのお願い
日時 24年7月29日(日)
12時～16時
場所 都城メインホテル 登録料 2,000円



◇退任挨拶

会長 中武泰一郎君

今年度は、長期計画員会で立案いただきました。

CLPに伴う5ヶ年計画の初年度としてスタートいたしました。それぞれに各委員長を中心に活動いただきましたが、各部門の中での、連携に関しましては十分でなかった点もあったようです。次年度以降、円滑な運営に向けてご尽力いただければ幸いです。

又、9月から約3ヶ月間はガバナー候補者選出の協議に多くの時間を費やしました。協議にありかたについては、皆様から様々な意見をお聞かせいただきました。会員一人一人に、色々な思いをさせました事につきましては、会長として、誠に不徳のいたす所であり、改めてお詫び申し上げます。ただ、私としては踏むべき手順はやったと思っております。地区からも大きな期待をかけていただきながら、これに応える事が出来なかった点は、私個人としては悔いが残ります。会長ノミニーの選考に関しましても、石田君が諸般の事情を踏まえて選考委員会からの要請を、受諾いただきました。改めて御礼申し上げます。ガバナー候補者選考とのからみで、選出をする必要が生じました。2013-2014 年度のガバナー補佐選考にあたりましては、選考委員会・黒木君・井上君のご尽力をいただきました結果、尾崎敏弘君が受諾をいただきました。つきましては、次年度において尾崎君をサポートする体制作りに取り組んで行く事になっております。

会員の皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

明倫賞につきましても、選考の過程において数多くの候補者をご提示いただき、「高鍋しんかんちやー」様に授与する事が出来ました。選考にあたっていただきました皆さんに感謝申し上げます。

又、新入会員の件に関しましても、黒木増強委員長を初め皆様のご協力をいただき、実質6名増の47名までにすることが出来ました。退会された方がいなかった事にも胸をなで下ろした所です。

この1年間、5ヶ年計画の第一走者としてやらせていただきました。図師副会長・藤本幹事をはじめ理事・役員の方々、会員の皆様に支えていただき、何とかここまで来ることが出来ました。私にとっては、かけがえのない時でございました。次年度へ取り立て引き継ぐ物もありませんが、何とか図師年度へ、バトンを手渡す事が出来る事が何よりうれしい事でございます。

皆様からいただきましたご指導・ご支援に改めて御礼を申し上げ、会長としての任を終わらせていただきます。

1年間有り難うございました。

◇退任挨拶

副会長 図師義孝君

副会長としての仕事、そして会長エレクトとして、次年度へ向けての役員決め、委員会構成の件、委員長さんへのお願い、PETS出席のため鹿児島へ行き、次年度会長としての勉強と多忙な年でした。

今年一年間、会員の皆様にはご指導、ご協力頂きましてありがとうございました。

感謝を申し上げ退任のあいさつと致します。

■出席報告

出席リーダー 福本幸良君

出席状況

| | |
|----------|--------|
| 会 員 数 | 47 名 |
| 出席会員数 | 36 名 |
| ホーム出席率 | 78.26% |
| 前々回修正出席率 | 87.23% |

■BOX披露

親睦活動担当 木浦亨英君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

中武泰一郎君 この一年、会長として貴重な時間を過ごさせて頂きました。皆様のご指導、ご協力に感謝申し上げます。会長の任を終わらせていただきます。有難うございました。

藤本範行君 池田さんようこそ高鍋へおいでくださいました。力不足の新米幹事でしたが、皆様のお陰で何とか役目を終えることが出来ました。これからも頑張ります。宜しくお導き下さい。

茂木晃君 中武年度、皆様お疲れ様でした。今夜の新入歓迎会公務で出席できません。申し訳ありません。

岡島達雄君 中武会長、藤本幹事他 理事・役員の皆様一年間お世話になりました。

図師義孝君 副会長、会長エレクトとして1年間お世話になりました。会員の皆様のご指導、ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

平山英俊君 中武会長とそれを支えたスタッフの皆さんご苦労様でした。

桑野倫夫君 早いものでいよいよ今日は最終例会ですね。中武会長、女房役の藤本幹事大変お疲れ様でした。

坂田師通君 中武会長、藤本先生役員の皆様有難うございました。今後ともご指導の程宜しくお願いします。

橋口清和君 中武会長、藤本幹事1年間お疲れ様でした。

◇クラブ協議会=年間活動報告

〇会員増強・分類選考委員会 委員長 黒木敏之君
担当 尾崎敏弘君、長濱 博君

本年度は、会員増強、会員維持(退会防止)女性会員の発掘という三つの重点活動を中心にクラブの活性化を推進しました。お陰様で退会者もなく、6名の会員増強で会員数は47名になりました。

但し、女性会員の発掘が出来なかったことと、目標とした会員数50名に達することが出来なかったことは、次年度への引き継ぎ事項とさせていただきます。皆さまのご協力に感謝申し上げます。